



## 絞り染ワークショップ 藍染で三浦絞りの浴衣を染める

- ・開催日 1月15日(日)・2月26日(日)の2日間コース
- ・時間 10:00~15:00
- ・対象 高校生以上
- ・指導 園職員
- ・定員 4人
- ・参加費 15,500円
- ・参加方法「申し込み方法②」12/21(水)必着  
(定員を超えた場合は抽選になります)

木綿の浴衣1反(約13m)  
に三浦絞りをし、藍で染め  
ます。

## 染色ワークショップ 「草木染体験 シルクウールのストールを染める」

シルクウールのストール(70×180cm)をコチニールの鉄媒染で染めます。

- ・開催日 1月8日(日)
- ・時間 10:00~12:30
- ・対象 高校生以上
- ・指導 園職員
- ・定員 12名
- ・参加費 4,000円
- ・参加方法「申し込み方法②」12/20(火)必着  
(定員を超えた場合は抽選になります)

## 染色ワークショップ 「アカネによる紅板締めワークショップ」

アカネを使った「紅板締め」の染色を体験していただきます。

- ・開催日 1月22日(日)
- ・時間 10:00~15:00
- ・対象 高校生以上
- ・指導 吉村晴子さん、新井正直さん
- ・定員 20名
- ・参加費 1,500円
- ・参加方法「申し込み方法②」1/5(木)必着  
(定員を超えた場合は抽選になります)

## 藍染・草木染の染色体験

カレンダーの☆印、染色体験(草木染)と染色体験(藍染)の日に開催しています。

- ・開催日 カレンダーの☆印の日
- ・時間 10:00~12:00
- ・定員 各回 藍染 15人  
草木染 15人
- ・参加費  藍染 ハンカチ600円  
バンダナ1,000円  
 草木染 ポケット巾7600円  
ブチカ-71,200円
- ・参加方法 3日前までに電話でお申し込みください。

## 参加申込みは、各講座等の参加方法をご確認ください

「申し込み方法①」の場合は

- ・下記の電話番号にお申込みください。
- ・9:30から、先着順の受付となります。

「申し込み方法②」の場合は

(ア) 参加希望講習会名、住所、氏名、電話番号を明記してください。

(イ) ×切日必着、1枚(回)につき1人、1講習会の申込みとしてください。

(ウ) 応募者多数の場合は抽選となります。抽選の結果は、「発信元」に送付します。

### 【往復はがきの場合】

下記の住所まで「往信欄」に上記(ア)を、「返信欄」に発信元の郵便番号・住所・氏名を書いてお送りください。

### 【ファックスの場合】

下記のファックス番号に上記(ア)と、発信元のファックス番号を書いてお送りください。

### 【メールの場合】

下記のメールアドレスに、件名に「参加希望講習会名と講習日(複数日の場合初日)」を書き、本文に上記(ア)と発信元のメールアドレスを書いてお送りください。

なお、添付ファイル付きのメールは受け付けません。

編集:高崎市染料植物園

〒370-0865 高崎市寺尾町2302-11

電子メール senryou@city.takasaki.gunma.jp

電話 027(328)6808 ファックス 027(328)6818

2022年・2023年 カレンダー			
		12月	1月
1	木	収藏品展冬初日	日 休園日
2	金		月 休園日
3	土		火 休園日
4	日	親子絵馬ハンカチ	水 休園日
5	月	休園日	木
6	火		金
7	水	☆染色体験(草木染)	土
8	木		日 草木染刈カールストール
9	金		月 ☆染色体験(草木染)
10	土		火 休園日
11	日	干支のまゆ人形作り	水 試験染
12	月	休園日	木
13	火		金
14	水	試験染	土
15	木		日 絞りワーク浴衣①
16	金		月 休園日
17	土		火
18	日	☆染色体験(草木染)	水 ☆染色体験(草木染)
19	月	休園日	木
20	火		金
21	水	☆染色体験(藍染)	土
22	木		日 紅板締ワークショップ
23	金		月 休園日
24	土		火
25	日	親子で門松を作ろう	水 試験染
26	月	休園日	木
27	火		金
28	水	休園日	土
29	木	休園日	日 ☆染色体験(藍染)
30	金	休園日	月 休園日
31	土	休園日	火

♪プレゼント♪ 1月5日(木)から  
 毎年6月末～7月初めに、園内で色鮮やかな美しい花を咲かせる紅花から収穫した種を、ご来園くださった皆様にプレゼントさせていただきます。

無料でお配りいたしますので、染色工芸館の窓口にお声掛けください。なくなり次第、プレゼント終了とさせていただきます。

〈探してみよう〉

落葉樹の染料植物も紅葉が終わり葉を落とし冬支度をしました。これからの時期、普段は気がつかなかった野鳥に出会えるチャンスかもしれません。また、冬を越すために南の国からやってくる冬鳥たちに会える季節です。

染料植物の道を散策しながら、違った視点からバードウォッチングはいかがですか？運が良ければ姿を見せてくれると思います。

◆いつでも観音山にいる留鳥

- ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・スズメ
- ガビチョウ・カワラヒワ・ホオジロ・エナガ
- アカゲラ・アオゲラ・コゲラ・ウグイス
- セグロセキレイ・ハクセキレイ・
- キセキレイ・ハシブトガラス・
- ハシボソガラス・オオタカ
- ヒヨドリ・ムクドリ・イカル・
- コジュケイ・モズ・キジ



◆これから観音山で見られる冬鳥

- アトリ・ベニマシコ・ジョウビタキ・ルリビタキ・
- カケス・アオジ・キクイタダキ・カシラダカ・
- ミヤマホオジロ・ビンズイ・
- トラツグミ・ツグミ・ヒガラ・
- ソウシチョウ・クロジ・
- キレンジャク・ヒレンジャク・
- シメ・ウソ・マヒワ



染色工芸館の展示のご案内

収藏品展 草木染の美・冬

12月1日(木)～2月12日(日)

「草木染の美・冬」では、日本の染色文化の歴史に沿って伝統の色彩の世界を紹介します。飛鳥・奈良時代の服色を草木染で再現した反物や、平安時代の女性たちが身にまとった十二単の「襲(かさね)の色目」など、植物から生まれる多彩な色をご覧ください。

またお正月にあわせて「だるま」や「宝舟」などおめでたい絵が描かれた草木染の作品も展示します。



▽植物園の開園・工芸館の開館時間  
 午前9:00～午後4:30(最終入館午後4:00)